

日本法社会学会 2017 年度学術大会

報告等応募用紙

1. 日本法社会学会 2017 年度学術大会は 2017 年 5 月 27 日（土）～28 日（日）に早稲田大学において行われます。2016 年度と同様、例年よりも時期的に遅くなっておりまのでご注意ください。なお、2017 年度学術大会では日本法社会学会創設 70 周年記念企画として 27 日（土）に記念シンポジウムを開催いたしますので、会員の自主的な報告等は 28 日（日）のみとなりますことにご留意くださるようお願いいたします。
2. 個別報告、ポスター報告、ミニ・シンポジウム開催を希望する会員は、[学会報の記事および学会ホームページの「学術大会運営要領」](#)をよくご覧のうえ、下記に必要事項を記入し、電子メールに添付して、または、プリントアウトの上ファックスもしくは郵送で、つぎの宛先までお送りください。お問い合わせも下記までお願いします。なお、ミニ・シンポジウムの応募要件（会員比率）については、『学会報』の学術大会運営委員会の項、あるいは学会ホームページの会員専用ページ内の「学術大会運営要領」の 4-1（3）の「会員企画ミニシンポジウムの応募要件に関する申し合わせ」(http://jasl.info/modules/members/index.php?content_id=61#04-01)をご参照下さい（コーディネータが会員であり、かつ、報告者またはコメンテータのうち少なくとも 1 名が会員であること、など）。
 - 電子メール：sota@j.u-tokyo.ac.jp（太田勝造宛）
（電子メールの件名(Subject:)は、「法社会学会学術大会応募（○○○）」としてくださるようお願いいたします。なお、上記件名中の「○○○」の部分には、個別報告、ポスター報告、ミニ・シンポジウムの中から、応募されるものを記載してください。）
 - 郵送：〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学法学部研究室 太田 勝造 宛
 - ファクス：03-5841-3159
東京大学法学部研究室 太田 勝造 宛
（郵送の場合の封筒の表書きあるいはファクスの頭書きには、たとえば「法社会学会学術大会応募」等、学術大会への応募であることが明瞭にわかる記述をして下さい。）
3. 締め切りは 2016 年 10 月 21 日（金）（必着）です。

***** 以下に必要事項をご記入ください *****

1. 応募する報告等の種類（○を入れて下さい）.

- () 個別報告
- () ポスター報告
- () ミニ・シンポジウム開催

2. 報告者（ミニ・シンポジウムの場合は、コーディネータ）連絡先

氏名（ふりがな）：

所属・職：

連絡先・住所：

電話：

ファクス：

電子メール：

3. 報告題名等

●個別報告・ポスター報告

報告題名：

共同報告者・所属（いれば）：

キーワード：

●ミニ・シンポジウム

ミニ・シンポジウム題名：

パネリスト1の氏名・所属・報告題名：

パネリスト2の氏名・所属・報告題名：

パネリスト3の氏名・所属・報告題名：

パネリスト4の氏名・所属・報告題名：

パネリスト5の氏名・所属・報告題名：

・・・[以下必要に応じて追加してください]

キーワード：

4. 報告時間帯の都合・使用希望機器

- 報告時間帯の都合（報告可能なすべての日時に○を記入してください。プログラム編成の都合上、なるべく多くの日時に○を記入していただくようお願いします。）

() 5月28日（日）午前

() 5月28日（日）午後

※特別な事情がある場合はご記入ください：

- 使用希望機器（参加校の条件により希望に添えない場合があります。）

() パソコン用プロジェクタ

() その他（ビデオ映写装置等、具体的にお書きください）

5. 報告およびミニ・シンポジウムの概要

採否の決定およびプログラム編成に際して、報告や企画の準備状況も考慮されますので、報告・企画の内容および準備状況がわかるように具体的な記載をお願いします。

- 目的・方法・結果

- 研究経過・関連論文

